

市営道場山住宅合併浄化槽維持管理業務委託仕様書

I 汚水処理施設の維持管理業務とは、浄化槽法（昭和58年法律第43号）、環境省関係浄化槽法施行規則（昭和59年厚生省令第17号）、愛知県浄化槽指導要領及び関係法令に基づく次の業務をいう。

1 施設の正常な運転に関する業務

2 施設の保全に関する業務

- (1) 施設各部の損傷及び損失を促進する要因を排除する業務。
- (2) 施設各部が最良の条件のもとで稼働する為の作業。
- (3) 施設各部の軽微な補修。

3 施設の保守点検及び機能管理に関する業務

- (1) ポンプ類、破砕機、送風機などの電圧、電流、給油状態、異常音の有無、振動の有無、軸受の発熱の有無、ポンプ類の揚水状況、レベルスイッチの点検調整。
- (2) スクリーン及び沈砂池の状況、流入水量の状況、それに伴うスクリーンし渣及び土砂の場外搬出作業。
- (3) 30分間自然沈殿汚泥量等の状況、送気量とそれに伴う返送汚泥量の調整。
- (4) 沈殿池におけるスカムや汚泥の浮上の有無、ばっ気槽混合液の流入状況、越流セキの状況、汚泥の返送量、それに伴うスカムの除去等の調節作業。
- (5) 処理水の色合い、臭気、水温、透視度、水素イオン濃度等簡易水質検査。
- (6) 消毒薬品の有無とその補充作業。
- (7) 点検の結果、異常や故障を発見した場合は、その対策を図る。

4 処理装置に関する業務

- (1) ばっ気槽内の汚泥濃度の監視、溶存酸素量の測定、操作。
- (2) 処理水に適する消毒薬品注入の業務。

5 水質検査に関する業務

法令に基づく放流水の水質検査を年1回行い、その試験結果を委託者に提出する。検査項目は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 水温
- (2) 色相
- (3) 臭気
- (4) 透視度
- (5) 水素イオン濃度
- (6) 生物化学的酸素要求量
- (7) 化学的酸素要求量
- (8) 浮遊物質

- | | |
|----------------------------|---------------|
| (9) 塩素イオン濃度 | (10) アンモニア性窒素 |
| (11) 亜硝酸性窒素 | (12) 硝酸性窒素 |
| (13) 大腸菌数 | (14) 残留塩素 |
| (15) ノルマルヘキサン抽出物質（動植物性油脂類） | |
| (16) 窒素含有量 | (17) リン含有量 |

6 清掃に関する業務

- (1) 前処理槽など設備各部が最良の条件のもとで稼働するための清掃業務。
- (2) 沈砂池内の土砂掻揚げ及び場外搬出と清掃作業。
- (3) スクリーンにつく夾雑物の除去と清掃作業。
- (4) 機械室内、処理施設敷地内の清掃作業。

II 維持管理業務に必要な材料はすべて負担する。

III 施設各部の機能が、一定時間あるいは長時間にわたって停止するような事故が発生した場合は、応急措置を施すとともに市へ速やかに報告する。

IV 市が計画的又は特別に補修しようとする時は、これに協力する。

V 施設の点検等の回数については、次のとおりとする。

- (1) 点検及び清掃 23回
- (2) し渣除去 49回

なお、清掃等は施設管理上必要な場合、回数を追加する。

VI 施設能力

(1) 市営道場山住宅

処理方式：合併処理（接触ばっ気方式）

処理能力：560人槽（容量13.1m³）